

平成30年度 新品種・新技術の確立支援事業 事業実施課題一覧

令和元年10月

事業実施 主体名	新品種・新技術の内容（実施課題）	事業実施期間			土地利用型作物		園芸			畜産（飼 料作物含 む）	その他
		29	30	31	米	普通畑作物	野菜	果樹	花き		
岩手県	1 飼料用新品種「たわわっこ」の低コスト・安定多収栽培技術確立と速やかな普及推進		○	○	○						
茨城県	1 革新的な稲WCS新品種の特性把握と高品質多収栽培技術の実証・普及		○	○	○						
茨城県	2 グラジオラス「常陸はつこい」の抑制作型における安定生産技術の確立		○	○					○		
静岡県	1 切り花への炭酸ガス施用による生産性及び品質向上技術の実証・普及	○	○						○		
静岡県	2 メンテナンスフリー切り花の普及に向けた推進体制の構築	○	○						○		
富山県	1 シンテッポウユリ・ケイトウの花束加工向け切花生産技術と原種系チューリップ品種の切花栽培技術の確立	○	○						○		
富山県	2 水稲育苗ハウス等を利用したぶどうの根域制限栽培技術の確立と導入拡大		○	○				○			
富山県	3 施設トマト、ほうれんそう栽培における温暖化対策に向けた新技術の確立・普及		○	○			○				
富山県	4 新たな野菜の複数品目の組み合わせや作型の開発による輪作体系の確立と主穀作経営体の収益の周年安定化		○	○			○				
福井県	1 大麦「はねうまもち」の普及推進	○	○			○					
岐阜県	1 県オリジナルモモ新品種「飛驒おとめ」を活かした強みある産地づくり	○	○					○			
岐阜県	2 県育成切花品種を活用した花き産地ブランド化への取組	○	○						○		
愛知県	1 イチジクの高品質安定生産と新商材の開発による産地ブランドの創出	○	○					○			
愛知県	2 現場と一体となった品種及び技術開発、普及によるキク類の愛知ブランドの高次化	○	○						○		
愛知県	3 愛知県産ブランド米育成に向けた栽培技術の確立		○	○	○						
愛知県	4 施設園芸産地における地下部環境の見える化による環境制御技術の高度化と生産性向上		○	○			○				
愛知県	5 一条植え全自動移植機のフル活用によるタマネギ生産の拡大		○	○			○				
愛知県	6 県育成品種の大ヨークシャー種系統豚「アイリスW3」を活用したブランド豚肉の推進		○	○						○	
愛知県	7 新技術導入によるナシの病害虫防除体系の確立		○	○				○			
三重県	1 伝統ある「蓮台寺柿」の干し柿生産拡大と県外販路拡大の取組	○	○					○			

事業実施 主体名	新品種・新技術の内容（実施課題）	事業実施期間			土地利用型作物		園芸			畜産（飼 料作物含 む）	その他
		29	30	31	米	普通畑作物	野菜	果樹	花き		
三重県	2 県産大豆の安定生産に向けて		○	○		○					
三重県	3 10年後に生き残るための茶戦略品種「きらり31」の普及		○	○							○
三重県	4 育苗ハウスの未利用時期を有効活用したイチゴ栽培技術		○	○				○			
三重県	5 既存トマトハウス（土耕）での炭酸ガス施用技術の取り組み		○	○				○			
三重県	6 中山間地のエゴマ導入・定着に向けた生産技術の確立への取り組み		○	○							○
滋賀県	1 難防除病害虫対策技術導入によるイチゴ産地の活性化	○	○					○			
滋賀県	2 収益性の高い大粒系ブドウ「シャインマスカット」の生産振興		○	○				○			
滋賀県	3 中山間地域等における加工向けリンドウ産地の育成		○	○					○		
兵庫県	1 たじま夏秋ピーマンにおける特別栽培に対応した栽培技術体系の確立	○	○					○			
奈良県	1 バラの同化専用枝群落内へのCO2局所施用	○	○						○		
奈良県	2 山間の夏季冷涼な気候を活用した夏どりイチゴの産地づくり		○	○				○			
和歌山県	1 浮皮の発生を軽減する温州みかん栽培管理方法の技術確立による産地化推進		○	○				○			
福岡県	1 環境保全型農業を目指した土着天敵保護利用によるIPM技術の活用	○	○					○			
福岡県	2 リンドウの優良品種導入による産地育成	○	○						○		
福岡県	3 新品種「サラサラごんぼ」の普及推進		○	○				○			
福岡県	4 シンテッポウウリ“西尾EX”の9、12月出荷作型の安定生産技術		○	○					○		
熊本県	1 高濃度炭酸ガス処理と天敵利用によるイチゴのハダニ類の防除技術		○					○			
大分県	1 流通・実需者と連携した業務用水稲新品種の導入	○	○		○						
大分県	2 県育成いちご新品種「大分6号（ベリーツ）」の産地ブランド化への取組	○	○					○			
大分県	3 ブドウ「シャインマスカット」の高品質長期出荷技術	○	○					○			
宮崎県	1 マーケットニーズの高いりんどうの導入による夏秋期花き産地の育成	○	○						○		
宮崎県	2 早生で高品質な品種導入による煎茶産地の更なる発展	○	○								○

事業実施 主体名	新品種・新技術の内容（実施課題）	事業実施期間			土地利用型作物		園芸			畜産（飼 料作物含 む）	その他
		29	30	31	米	普通畑作物	野菜	果樹	花き		
宮崎県	3 種なしきんかん「宮崎夢丸」の安定生産技術の確立と現地実証による産地育成		○	○				○			
宮崎県	4 新たなトレンドへの対応を目指した新規花き品目産地化の取組		○	○					○		
宮崎県	5 環境制御技術を活用したスイートピー年内安定生産技術		○	○					○		
鹿児島県	1 「ホオズキ」による産地ブランド化への取組	○	○				○				
鹿児島県	2 『桜島大根新品種「桜島おごじょ」』による産地ブランド化への取組	○	○				○				
鹿児島県	3 「辺塚だいたい」による産地ブランド化	○	○					○			
鹿児島県	4 「ピタヤ（ドラゴンフルーツ）」による産地ブランド化	○	○					○			
鹿児島県	5 「霧島本かぶせ茶」生産技術を生かした新たな産地ブランド化の取組	○	○								○
鹿児島県	6 いちご新品種「びかいちご」の産地への導入と生産拡大		○	○			○				
鹿児島県	7 極早生温州「ゆら早生」の産地育成支援		○	○				○			
鹿児島県	8 種子島安納いもの生産・品質の安定によるブランド化		○	○			○				
鹿児島県	9 「在来カンキツ」による産地ブランド化		○	○				○			
白ハト食品工業株式会社	1 新たな紅系加工用かんしょ産地育成のための多収安定生産技術の確立	○	○			○					
大阪ワイナリー協会	1 醸造用デラウェアの栽培技術と夏季高温に対応した系統の特性解明		○	○				○			